

就任のご挨拶

一般社団法人日本エレベーター協会
会長 内山 高一



第 67 回通常総会でご承認を頂き、竹内前会長の後任として会長を仰せつかりました、内山でございます。就任にあたり、ご挨拶申し上げます。

挨拶に先立ち、この度の熊本地震で被災された方々にお見舞い申し上げます。また、皆様の安全と被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、日本経済は、企業収益や雇用情勢の改善などにより、緩やかな回復基調が続いています。

昇降機が担う社会的使命は、バリアフリーへの対応だけでなく、災害時での移動手段など、その重要性は益々高まっており、市民生活や企業活動に不可欠なライフラインとなっております。また、お年寄りから子供まで安心してご利用いただけるよう、安全・安心の確保及び周知活動の一層の推進に向けて取り組んでまいります。

「昇降機の安全・安心の確保」の取組みとして、2015 年度に制定されたエレベーターにおける調速機、非常止め装置及び緩衝器の安全装置に関する日本工業規格 (JIS) を製品に適用する活動を推進してまいります。また、日本における昇降機に関する ISO/TC178 の国内審議団体として、ISO/TC178 活動に参画し、国際規格 (IS) に整合した「ロープ式エレベーターの安全要求事項に関する JIS」の 2017 年度制定を目指し活動いたします。

安全、安心の周知活動では、11 月 10 日の「エレベーターの日」を周知活動の中心としながら、より広範囲に、かつ、年間を通して推進します。特に 2015 年は、主に鉄道事業者と連携した活動ができました。2016 年も継続して活動を実施してまいります。

また、昇降機の据付、保守における従事者の安全に関しましては、労働災害の発生防止への取組みとして、重篤災害の発生を 0 (ゼロ) 件とし、目標の達成に取り組んでまいります。

最後に、会員各社はじめ、監督官庁、関係諸団体の皆様方と連携しながら、諸課題に取り組み、昇降機業界の健全な発展に繋げてまいります。

今後とも、皆様方からの変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。